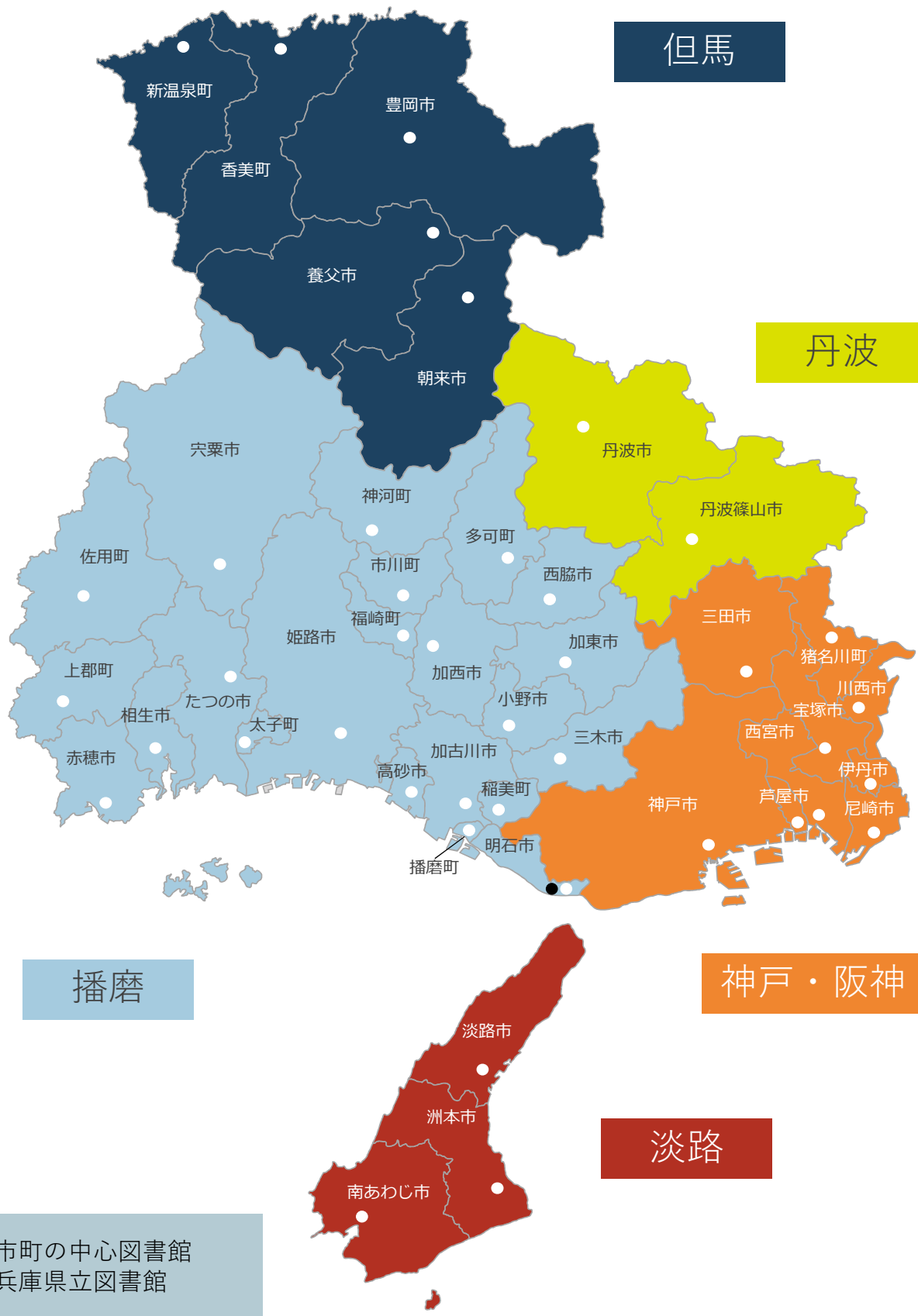


兵庫県市町立図書館の紹介



兵庫県立図書館

HPはこちら



〒673-8533 明石市明石公園1-27
TEL 078-918-3366 FAX 078-913-9229
JR・山陽電鉄〈明石〉北800m 徒歩10分



兵庫県による図書館業務は、昭和4(1929)年に設置された「兵庫県巡回文庫」により始まりましたが、県下全域の文化の発展を図るという役割を引き継いで、昭和49(1974)年10月に兵庫県立図書館が開館しました。兵庫県に関する郷土資料や学術的・専門的な図書を中心とした66万冊の蔵書があり、これらの資料にもとづいて県民や図書館等からのレファレンスに答えています。

郷土資料室には平成7(1995)年に発生した「阪神・淡路大震災」に関する資料を集めた「フェニックス・ライブラリー」を設け、震災からの復興の足どりを全国に発信しています。また、平成22(2010)年からは学校サポートプロジェクトを立ち上げ、学校図書館への支援も始めました。さらに令和5(2023)年からは電子書籍の供用を開始しています。

今後とも県内の図書館活動を推進・支援するため、資料や情報の収集・提供に努めていきます。

分館等の情報

分館なし

神戸市立中央図書館

HPはこちら



〒650-0017 神戸市中央区楠町7丁目2-1
 TEL 078-371-3351 FAX 078-371-5046
 神戸市営地下鉄「大倉山駅」下車 北200m(徒歩5分)
 神戸高速鉄道「高速神戸駅」下車 北500m(徒歩10分)



明治44年11月に開館した神戸市立図書館は、大正10年に現在地に移転し、大倉山の図書館として市民に親しまれています。

昭和55年には、中央図書館機能の充実と利用の増加に対応するため新館を建設しました。平成7年の阪神・淡路大震災により移転当時の建物(旧館)は、大きな被害を受けたため建替工事を行い、平成9年、ロマネスク風の外観を再現し「2号館」として開館しました。

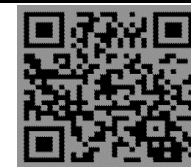
平成2年に、市制100周年記念事業として「神戸ふるさと文庫」を開設しました。また、「松本海事文庫」、「吉川文庫」、「青丘文庫」、「藤田レコードコレクション」、「神戸キワニスこども文庫」の寄贈によるコレクションや、寄託資料による「神戸賀川サッカー文庫」、震災を記録し後世に伝える「震災関連資料(1.17文庫)」等を所蔵しています。

分館等の情報

・ 東灘図書館	〒658-0052	神戸市東灘区住吉東町2丁目3-40	TEL 078-858-8773
・ 灘図書館	〒657-0027	神戸市灘区永手町4丁目2-1(フォレスト六甲2F)	TEL 078-854-5560
・ 三宮図書館	〒651-0082	神戸市中央区小野浜町1-4(デザイン・クリエイティブセンター神戸2F)	TEL 078-321-5015
・ 兵庫図書館	〒652-0897	神戸市兵庫区駅南通5丁目1-1(キャナルタウンイースト2F)	TEL 078-682-9501
・ 北図書館	〒651-1114	神戸市北区鈴蘭台西町1丁目22-1(北区文化センター2・3F)	TEL 078-592-7573
・ 北神図書館	〒651-1302	神戸市北区藤原台中町1丁目2-2(エコール・リラ南館4F)	TEL 078-981-8210
・ 新長田図書館	〒653-0835	神戸市長田区細田町7丁目1-27(市営細田住宅2F)	TEL 078-691-1600
・ 須磨図書館	〒654-0035	神戸市須磨区中島町1丁目2-3(須磨区文化センター1F)	TEL 078-735-7444
・ 名谷図書館	〒654-0154	神戸市須磨区中落合2丁目2-4(大丸須磨店4F)	TEL 078-742-6560
・ 垂水図書館	〒655-0893	神戸市垂水区日向1丁目5-1(レバンテ垂水2番館1F)	TEL 078-709-7712
・ 西図書館	〒651-2277	神戸市西区美賀多台1丁目1番1(なでしこ芸術文化センター)	TEL 078-991-8311

尼崎市立中央図書館

HPはこちら



〒660-0826 尼崎市北城内27
TEL 06-6481-5244 FAX 06-6481-2142
阪神尼崎駅 南400m 徒歩6分



尼崎市の図書館は、大正9(1920)年に旧尼崎藩主桜井子爵家をはじめとする市民の寄付によって誕生しました。兵庫県の図書館として2番目に長い歴史を持ちます。中核をなす中央図書館は尼崎城に隣接し、市の文化的な象徴としても住民に親しまれています。また、近隣に立地する歴史博物館と連携し、令和5(2023)年からは歴史博物館の所蔵資料も図書館ウェブサイトから検索できるようになっています。

市内には北図書館の他に、生涯学習プラザ7ヵ所とユース交流センターに図書室を配置し、市内全域に渡って図書サービスを受けることができるよう整備しています。市内全体で約73万冊の蔵書があり、令和3(2021)年からは「あまがさき電子図書館」も開始しました。「誰でも、いつでも、どんな資料でも」を奉仕目標とし、来館促進、読書推進に繋がるよう、さまざまな事業にも取り組んでいます。

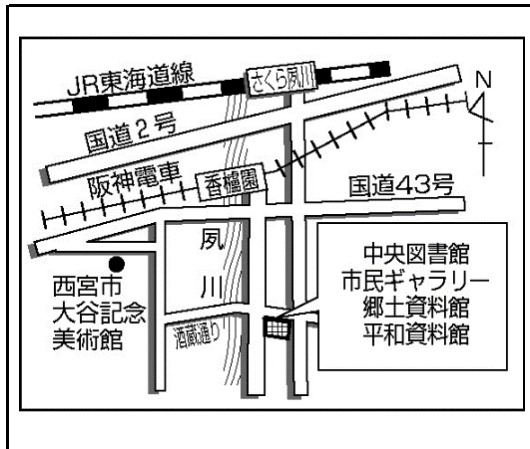
分館等の情報

・ 尼崎市立北図書館 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3-21-21 電話番号06-6438-7322

西宮市立中央図書館

HPはこちら

〒673-8533 西宮市川添町15-26
 TEL 0798-33-0189 FAX 0798-33-2266
 阪神香櫨園駅下車南へ徒歩6分
 JRさくら夙川駅下車南へ徒歩15分



西宮市立図書館は昭和3年、現在の西宮市役所本庁舎南側に、西宮郷の酒造家である辰馬本家当主の十三代目辰馬吉左衛門氏の寄付により建設されました。昭和24年には全国の公共図書館に先駆けて一般閲覧料を無料化するなど先進的な取り組みを行っていましたが、施設の老朽化が激しくなったことなどから、昭和60年、桜の名所、夙川のほとりに新設された西宮市教育文化センター内に西宮市立中央図書館として移転しました。特産である清酒や、西宮にゆかりのある「えびすさま」などの福神関係の資料をはじめとする郷土資料、旧館開館当初からの新聞、明治から昭和初期の雑誌創刊号を集めた秋山コレクションなどを所蔵しています。

平成2年には市北部地域の拠点となる北部図書館、平成10年には甲子園球場の近くに鳴尾図書館がオープンし、平成13年、4番目の拠点館として阪急西宮北口駅に近接する北口図書館が開館しました。ビジネスパーソンや子育て世代など、幅広い利用者のニーズに合わせた多様な資料を揃え、多くの市民にご利用いただいています。

分館等の情報

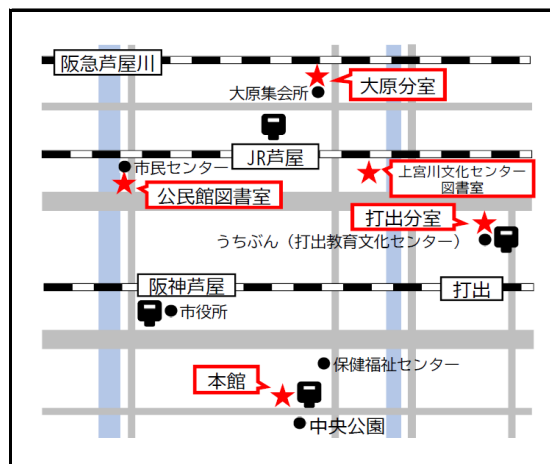
・ 北部図書館	〒669-1134	西宮市名塩新町1番地	TEL 0797-61-1706
・ 鳴尾図書館	〒663-8178	西宮市甲子園八番町1-20	TEL 0798-45-5003
・ 北口図書館	〒663-8035	西宮市北口町1-2 アクタ西宮東館5階	TEL 0798-69-3151
・ 越木岩分室	建替え工事のため令和8年夏頃まで閉室中		
・ 段上分室	〒663-8006	西宮市段上町2丁目10-3	TEL 0798-53-0932
・ 上ヶ原分室	〒662-0874	西宮市六軒町1-32	TEL 0798-72-7388
・ 甲東園分室	〒662-0812	西宮市甲東園3丁目2-29(アプリ甲東5階)	TEL 0798-54-3600
・ 高須分室	〒663-8141	西宮市高須町1丁目7-91	TEL 0798-49-1777
・ 若竹分室	〒662-0844	西宮市西福町15-12	TEL 0798-67-5505
・ 山口分室	〒651-1412	西宮市山口町下山口4丁目1-8	TEL 078-904-3961

芦屋市立図書館

HPはこちら



〒659-0052 芦屋市伊勢町12番5号
TEL 0797-31-2301 FAX 0797-31-2321
JR芦屋駅から阪急バス「呉川町」下車
阪神芦屋駅から阪急バス「緑町」下車



芦屋市立図書館は、1949年(昭和24年)5月1日に前田町の芦屋仏教会館の一角を間借りし、創設しました。1954年(昭和29年)2月11日には芦屋市打出小槌町に移転し、1987年(昭和62年)7月7日には伊勢町に新館を開館しました。1990年(平成2年)12月17日には打出分室を開室し、1991年(平成3年)6月5日には大原分室を開室しました。特別コレクションとしてスポーツ関連資料の「田尾スポーツ文庫」と「松本幸雄バスケットボール文庫」を所蔵しています。

分館等の情報

・ 打出分室	〒659-0028	芦屋市打出小槌町15番9号	TEL 0797-38-7220
・ 大原分室	〒659-0092	芦屋市大原町20番2号	TEL 0797-38-7762

伊 丹 市 立 図 書 館

HPはこちら



〒664-0895 伊丹市宮ノ前3丁目7番4号
 TEL 072-783-2775 FAX 072-784-8091
 JR伊丹駅下車、北西へ徒歩約12分
 阪急伊丹駅下車、北東へ徒歩約12分



伊丹市立図書館本館「ことば蔵」は、平成24(2012)年7月に現在の場所に移転し開館しました。コンセプトは「公園のような図書館」で、約40万冊の蔵書があります。伊丹作家コーナーでは、当市にゆかりのある田辺聖子氏、宮本輝氏の著書や貴重な資料を展示しています。

約20万冊が所蔵されている閉架書庫は「自動書庫」として機械化されており、利用者自身が図書検索機から出庫指示をおこない、およそ5分ほどで出庫が完了します。

また、図書館1階交流フロアでは年間200以上のイベントを開催しており、その多くが月1回開催している市民のアイデアを実現する“寄合”である「交流フロア運営会議」から生まれたものです。市民と図書館スタッフが共に練り上げたイベント開催などが評価され、「ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2016」の大賞を受賞しました。

分館等の情報

・ 南分館	〒664-0895	伊丹市南野2丁目3番25号	TEL 072-781-7333
・ 北分館	〒664-0007	伊丹市北野4丁目30番地	TEL 072-770-0519
・ 神津分館	〒664-0892	伊丹市森本1丁目8番地22	TEL 072-764-5991
・ 西分室	〒664-0027	伊丹市池尻4丁目1番地1(イオンモール伊丹昆陽2階)	TEL 072-784-8021

宝塚市立中央図書館

〒665-0836 宝塚市清荒神1丁目2-18
TEL 0797-84-6121 FAX 0797-81-0598
阪急電鉄 宝塚線 清荒神駅下車すぐ

HPはこちら



当館では、宝塚歌劇に関する資料を郷土資料として収集し、ご利用いただいています。また、絵画・書跡・彫刻・工芸等、幅広い分野の美術関連の資料を「聖光文庫」（清荒神清澄寺 鉄斎美術館の入館料で購入された資料の寄贈を受け設立）でご覧いただけます。同室の展示コーナーでは、複製とはいえ簡単に見ることのできない国宝・重要文化財級の絵巻物や、宝塚市の歴史に関する資料などの展示をしており、市民のみなさんに広く親しまれています。

また、「みんなのたからづかマチ文庫」と名付けたプロジェクトでは、市民のみなさんに宝塚の町への想いを1冊の本にまとめてもらい、その本を当館と西図書館に収蔵して公開しており、貸出できるものもあります。

さらに、「たからづかデジタルミュージアム」では、国登録有形文化財の旧松本邸の360度パノラマや江戸時代の村の絵図、宝塚温泉の絵はがき、「たからづか文化財さんぽマップ」などをインターネットでご覧いただけます。

今後も、暮らしに役立つ図書館事業にくわえ、宝塚市の魅力を高め、広く発信する取り組みを行っていきます。

分館等の情報

・ 西図書館	〒665-0034	宝塚市小林2-7-30	TEL 0797-77-1222
・ 中山台分室	〒665-0877	宝塚市中山桜台5-15-2	TEL 0797-89-9606
・ 山本南分室	〒665-0882	宝塚市山本南2-5-2	TEL 0797-89-1662
・ 小浜・安倉分室	〒665-0827	宝塚市小浜1-2-1	TEL 0797-87-1787

川西市立中央図書館

HPはこちら



〒666-0033 兵庫県川西市栄町25-1 アステ川西内
TEL 072-755-2424 FAX 072-755-2458
阪急電鉄・能勢電鉄<川西能勢口駅>南240m 徒歩3分
JR<川西池田駅>北400m 徒歩5分



川西市の図書館事業は昭和58年1月の移動図書館「ともしび号」運行から始まりました。平成3年4月12日に市中心部の商業施設「アステ川西」内に開館した川西市立中央図書館は阪急電鉄・JRの駅、阪急バスターミナルに近く、交通アクセスに優れた市内唯一の図書館として親しまれています。令和2年8月から電子図書館サービスを開始、そのほか学校等への団体貸出配送サービスや市内9公民館図書室との連携により、図書館から遠方の地域の方々にも読書の機会を提供しています。

川西市立中央図書館オリジナル
キャラクター：トモちゃん



川西市立中央図書館オリジナルキャ
ラクター：メグミくん

分館等の情報

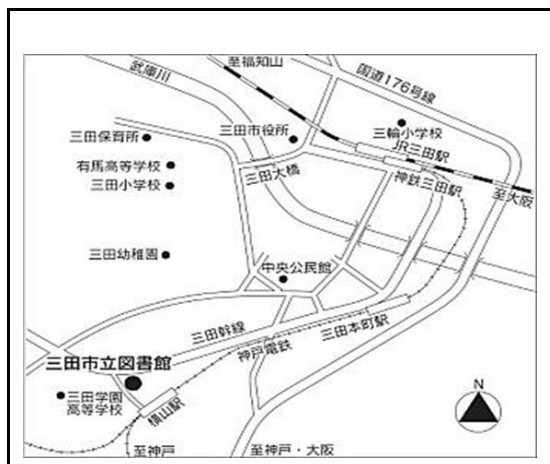
分館なし

三 田 市 立 図 書 館

HPはこちら



〒669-1535 三田市南が丘2丁目11-57
TEL 079-562-7300 FAX 079-562-7301
神戸電鉄「横山駅」下車徒歩3分
神姫バス「市立図書館前」下車すぐ



明治27(1894)年に有馬郡衛生教育会附属図書部として開設されたのち、太平洋戦争によって一度は廃館となりましたが、昭和40(1965)年に公民館図書室として復活、平成2(1990)年3月に三田市立図書館として開館し現在にいたります。平成5(1993)年には公共建築優秀賞を受賞し、翌年には移動図書館の巡回が始まりました。平成12(2000)年に藍分室、平成17(2005)年にウディタウン分館が開館し、現在約40万冊の蔵書があります。平成26(2014)年には県下で2番目に電子図書館サービスを導入し、読書アクセシビリティに基づいてあらゆる立場の方に図書館を利用できるサービスを目指しています。令和元(2019)年に「子ども読書活動優秀実践図書館 文部科学大臣表彰」を受賞したことを受け、図書館を使った調べる学習コンクールの開催や市内小学校への出張講座など児童サービスにも力をいれています。人口11万人の三田市民の知と憩いの拠点として地域の施設や団体とのつながりを大切にしつつ資料収集・情報発信に努めています。

分館等の情報

・ウディタウン分館	〒669-1321	三田市けやき台1丁目4-1	TEL 079-565-2236
・藍分室	〒669-1349	三田市大川瀬1307-44	TEL 079-560-7552

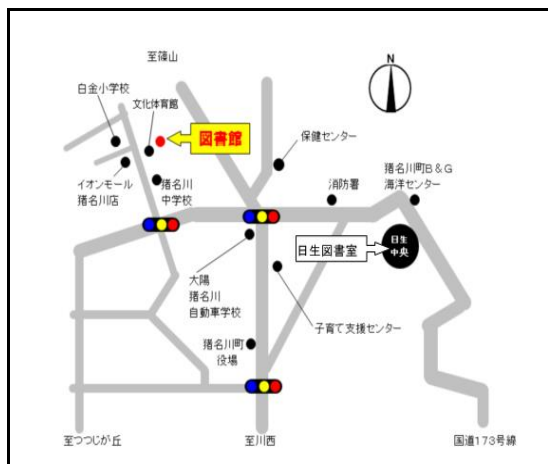
猪 名 川 町 立 図 書 館

HPはこちら



〒666-251 川辺郡猪名川町白金1-74-16
TEL 072-766-3238 FAX 072-766-8345

阪急電鉄「川西能勢口駅」下車、阪急バス「川西バスターミナル」5番乗り場より白金経由日生中央駅行きに乗車(約35分)から「総合公園前」もしくは「パークタウン中央」バス停下車



町アンケートで図書館や児童文庫の充実が第3位に選ばれ、緑豊かな公園内に1階図書館、2階公民館の複合施設として平成8年3月23日に開館。「生活に役立つ図書館」「住民一人ひとりを大切にする図書館」「子どもたちの読書活動を支援する図書館」「住民とともに学び、育つ図書館」の4つを基本方針として運営しています。公園内にあるため付属している駐車場も広くっており、近隣市から来館される方も多く、開館当初から人口3万人以上の町村立図書館の中で貸出数全国一位を継続しています。

分館等の情報

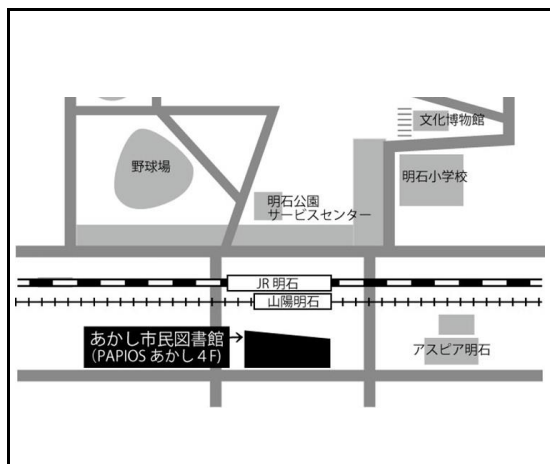
・日生図書室 〒666-0261 川辺郡猪名川町松尾台1-2-20-203 TEL 072-766-8011

あかし市民図書館

HPはこちら



〒673-8567 明石市大明石町1-6-1 4F
TEL 078-918-5800 FAX 078-913-6071
JR・山陽電鉄〈明石〉南200m 徒歩2分



明石市による図書館業務は、昭和22年に市役所に設置された市民文庫から始まりました。市民への公開は、昭和26年に市民文庫を市立中崎公会堂に移してからです。あかし市民図書館は平成29年1月、前身である明石市立図書館(明石公園内)からパピオスあかし4階に移転リニューアルし、貸出冊数も10冊から20冊に増冊しました。市民一人ひとりの「暮らしにプラスアルファ」をコンセプトに、本と人・人と人が集い出会う文化の交流拠点としての役割は果たしていきます。

令和元年に『明石型生船調査資料集・生船写真帖』を郷土資料として発行。同年10月、本で自分のことを紹介する「たこ文庫」が2019年グッドデザイン賞を受賞。また同じ年10月にユニバーサルルームを開設し、ユニバーサルサービスや機器の充実を図りました。令和3年には「Library of the Year 2021」優秀賞とオーディエンス賞を受賞しました。

今後はさらに市民の皆様の声を聞き、本のまち明石の核となる施設として成長していきたいと考えます。

分館等の情報

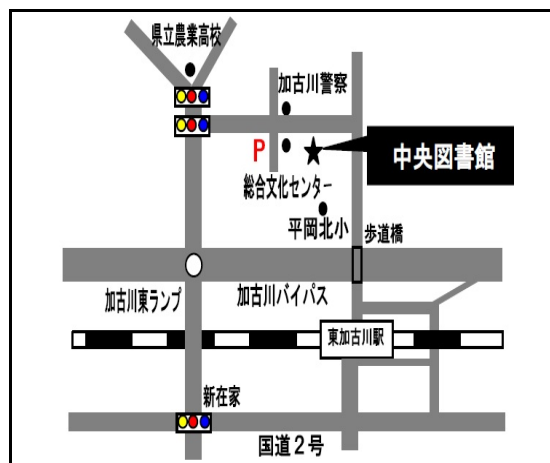
・明石市立西部図書館 〒674-8567 明石市魚住町中尾702-3 TEL 078-918-5675

加古川市立中央図書館

HPはこちら



〒675-0101 加古川市平岡町新在家1224-7
TEL 079-425-5200 FAX 079-425-6696
JR神戸線 東加古川駅北600m 徒歩12分



昭和60年(1985)11月に加古川総合文化センター内の図書館(通称:同センター図書館)として開館。平成18年(2006)度より教育委員会に移管され、再スタートして現在に至ります。加古川市の公共図書館4館の中心的な役割を持ち、図書館の運営やサービスの調整と充実に努めています。

館内の延床面積は2,419㎡で、約33万冊の資料を所蔵し、特に郷土資料・地域資料の収集と保存を行っています。また、資料数や蔵書内容からレファレンスサービスの中心的な役割も担っています。

その他、一般、児童対象の各種集会行事を行い、「加古川市子どもの読書活動推進計画」に沿った取り組みを実施しています。電子図書館サービスは平成28年(2016)に開始し、地域資料のデジタル化や市内小中学生を対象にした「児童書読み放題コンテンツ」の提供なども実施しています。

分館等の情報

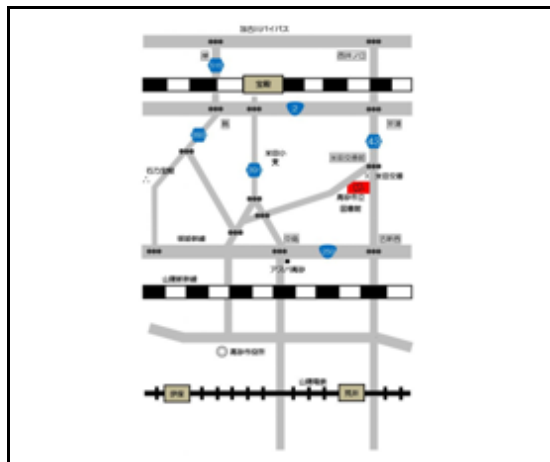
・ 加古川市立加古川図書館	〒675-0065 加古川市加古川町篠原町21-8 カピル21ビル6階	TEL 079-422-3471
・ 加古川ウェルネスパーク図書館	〒675-0058 加古川市東神吉町天下原370	TEL 079-433-1122
・ 加古川海洋文化センター図書室	〒675-0136 加古川市別府町港町16	TEL 079-436-0940

高砂市立図書館

HPはこちら



〒676-0805 高砂市米田町米田927-21
TEL 079-432-1355 FAX 079-432-1322
JR〈宝殿〉 徒歩約20分



高砂市立図書館は「文化を育み学びを支える図書館」を基本理念としています。平成28(2016)年2月、約22万冊の蔵書が収容可能な新館へ移転しました。特色としては、「デジタル郷土たかさご」などのデジタルアーカイブの公開や、館内に多種多様な椅子を配置した読書コーナーがあり、高砂市特産の竜山石レリーフや松右衛門帆のタペストリーを設置するなど、地域の文化を継承・発信するとともに来館者を温かく迎える図書館となっています。

平成28(2016)年度から図書館名誉館長を置き、市民が一次資料を製作するゼミ等の「名誉館長事業」を実施しています。また、この図書館名誉館長事業の「クリエイティブタウンゼミ」における甲南女子大学との連携した取り組みが発端となり、令和6(2024)年2月に高砂市教育委員会と甲南女子大学文学部が社会教育と大学教育を包括した生涯学習の視点に立った人材育成を目的とする連携協定を締結し、様々な連携活動がスタートしています。

分館等の情報

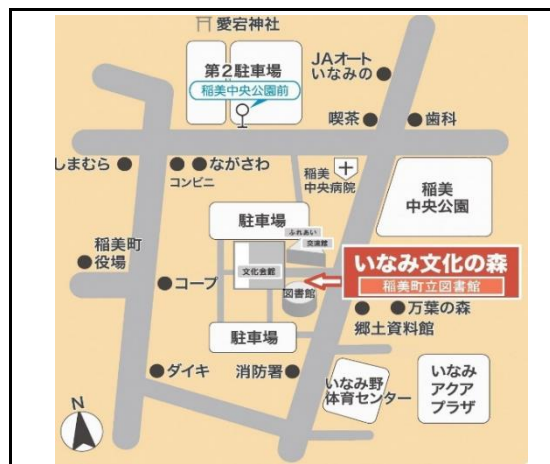
分館なし

稲美町立図書館

▼図書館HP

▼電子図書館HP

〒675-1114 加古郡稲美町国安1286-1
TEL 079-492-7800 FAX 079-496-5074
JR土山駅下車神姫バス上新田北口行き約15分「稲美中央公園前」下車すぐ
自動車第2神明・明石西インターを降りて北へ15分「国岡」の交差点右折し1km



四季折々の豊かな自然に包まれた「いなみ文化の森」の中で、落ち着いたワイン色のドーム型の建物が、稲美町立図書館です。

木造の円形ドームには9万6千冊を収蔵可能で、万葉集に関する専門書や各種雑誌など、多彩な蔵書を揃えています。おはなし室・AVコーナー・参考図書室のほか、中二階に浮かぶガラス張りの閲覧室や屋外で読書が楽しめる図書園があります。

令和4年から電子図書館サービスを開始し、多様な利用に対応しています。



分館等の情報

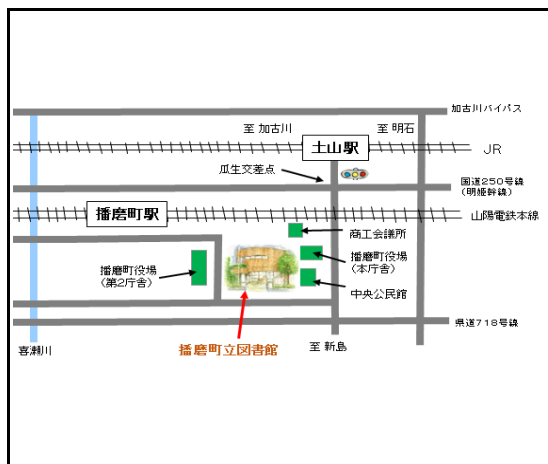
分館なし

播磨町立図書館

HPはこちら



〒675-0156 兵庫県加古郡東本荘1-5-55
TEL 079-437-4500 FAX 079-437-5362
山陽電鉄〈播磨町〉南口 徒歩3分
JR〈土山〉南口 徒歩30分



播磨町立図書館は、昭和57(1982)年12月に開館しました。播磨町駅すぐのところにあり利便性も高く、播磨町内外からの利用があります。1階に開架書架、2階に学習室、参考図書資料室、視聴覚室があり、蔵書は約14万冊です。2階の参考図書資料室には「大中遺跡」や「ジョセフ・ヒコ」など播磨町の歴史や偉人の資料を集めた郷土資料コーナーを設けています。

平成28(2016)年4月から電子図書館を開始し、図書だけではなく「広報はりま」など広報誌や地域資料の一部も閲覧が可能です。

播磨町教育委員会との共催で、地域コンクールとして『播磨町図書館を使った調べる学習コンクール』を毎年開催し、町内小中学校からも多くの参加があります。

これからも地域の方々の生涯学習の場づくりを行い、地域に根差した図書館となれるよう努めていきます。

分館等の情報

分館なし

西 脇 市 図 書 館

HPはこちら



〒677-0057 西脇市野村町茜が丘16番地の1
TEL 0795-23-5991 FAX 0795-25-2220
JR西脇市駅から徒歩約20分



西脇市図書館は、昭和43年に市民センター内の図書館として業務を開始しました。その後、昭和59年に播磨内陸生活文化総合センター内に図書館としてオープン、そして平成27年10月には、図書館、こどもプラザ、男女共同参画センター、コミュニティセンターの4つの機能を併せ持つ「茜が丘複合施設 Miraie(みらいえ)」内にリニューアルオープンしました。明るく開放的な空間に、開架冊数約14万冊の図書を収蔵、県内初となる読書通帳機を導入し、自動貸出機、無線LANの設備も備えています。

地域ボランティアによる乳幼児への絵本の読み聞かせを実施したり、複合施設と合同イベントを開催したりしながら、複合施設の特徴を生かした開かれた図書館を目指しています。また、誰もが利用しやすい図書館になるよう、図書等の返却と予約図書等の受渡しができるサービスポイントを市内6か所に設置。学校園や地域等への団体貸出も実施しています。

分館等の情報

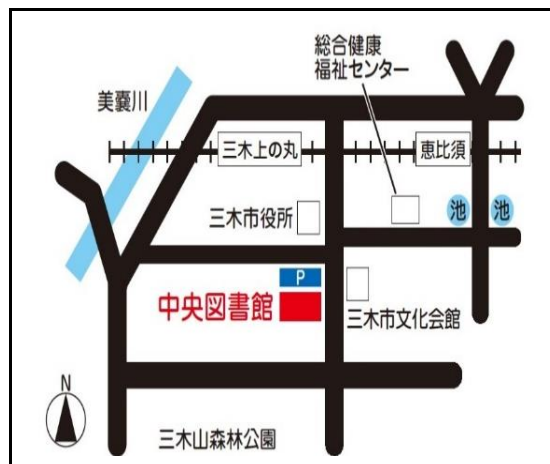
分館なし

三 木 市 立 中 央 図 書 館

HPはこちら



〒673-0433 三木市福井1933番地の12
TEL (0794)83-1313 FAX (0794)83-1314
神姫バス・みっきいバス「市役所前」下車
神戸電鉄「上の丸」駅下車徒歩20分



三木市立図書館は、昭和57年7月に、市民の教育と文化の発展を図る中心施設として三木城址の一角に、旧三木市立図書館（現在は三木市立みき歴史資料館）を設置しました。その後、平成19年3月に自由が丘公民館図書コーナー、平成21年11月に吉川図書館、平成22年6月に青山図書館の拠点整備をしながら、市内全域サービスに取り組んできました。

平成27年7月1日に三木市立中央図書館を三木市役所前に新築移転し、「より多くの人に、より多くの知る喜びを」をキャッチフレーズに、吉川図書館・青山図書館・自由が丘公民館図書コーナーの各拠点とともに、中央図書館を核とした図書館サービスの更なる充実に取り組んでいます。

分館等の情報

・ 青山図書館	〒673-0521	三木市志染町青山3丁目15番の2	TEL (0794)87-8000
・ 吉川図書館	〒673-1114	三木市吉川町吉安246番地1	TEL (0794)72-1108
・ 自由が丘公民館 図書コーナー	〒673-0551	三木市志染町西自由が丘1丁目595	TEL (0794)85-4700

小 野 市 立 図 書 館

HPはこちら



〒675-1366 小野市中島町64番地
TEL 0794-62-0456 FAX 0794-62-0606
神戸電鉄<小野駅> タクシー約5分
神姫バス<イオン小野前下車> 徒歩10分



小野市立図書館は、地域の方々の生涯学習、文化創造の拠点として、平成8(1996)年に開館しました。現在は約23万冊の蔵書があり、小説や実用書、絵本のほか、雑誌、参考図書、大活字本、点字図書、外国語絵本など、幅広く取り揃えています。平成26年からは、インターネットで読書ができる電子図書も導入しています。

また、ボランティアによる「お話会」や「英語でお話会」のほか、年間を通して、季節に合わせた本の展示、「調べものクイズ」、「大人向け朗読会」など、小さなお子様から大人まで楽しめるイベントを多数開催しています。さらに、ヤングアダルトコーナーでは、学生ボランティア「文芸部」による、おすすめ本と手作りのPOPを展示しています。

そのほか、国立国会図書館が全国の図書館等と構築する「レファレンス協同データベース」に、平成27年から参加し、調査事例の継続的な登録が評価され、国立国会図書館から9年連続で礼状を頂いています。

今後も生涯学習の拠点として、幅広く資料・情報を集め、市民に親しまれる図書館づくりを目指します。

分館等の情報

分館なし

加西市立図書館

HPはこちら



〒675-2312 加西市北条町北条28-1
TEL 0790-42-3722 FAX 0790-45-3133
北条鉄道〈北条町駅〉すぐ
神姫バス〈アステシア加西〉徒歩1分



加西市立図書館は、「図書館」としての「静」の空間(4階)と「情報機能ゾーン」としての「動」の空間(3階)の2フロアから構成されています。3階には、新聞・雑誌・AVコーナー、キッズコーナー等を、4階には、読書室や展望読書コーナー等を設けており、落ち着いた雰囲気の中で目的に応じた利用ができます。

蔵書はICタグで管理しており、自動貸出機と自動返却機により対面で接触することなく利用できるようになっています。

令和5年にはスマート図書館サービスとして、電子図書館、公式LINE、オンラインでの利用者登録などのサービスを拡充しました。

また、学校連携事業として、小・中・特別支援学校に出前講座や図書の託送サービス等を行っています。

分館等の情報

分館なし

加 東 市 中 央 図 書 館

HPはこちら



〒673-1431 加東市社123番地
TEL 0795-42-8000 FAX 0795-42-8010
加東市役所南バス停から徒歩約3分 約274m
社裁判所前バス停から徒歩約3分 約239m



2006(平成18)年3月に社町、滝野町、東条町の合併により「加東市」が発足し、各町既存の4図書館で「加東市立図書館」が誕生しました。2019(平成31)年3月に「図書・情報センター」が閉館し、その後は「加東市中央図書館」「加東市滝野図書館」「加東市東条図書館」の3館で運営しています。年末年始以外は、1年中いずれかの図書館が開いている状態をつくり、市民の利便性を高めています。また、2016(平成28)年1月から北播磨広域定住自立圏共生ビジョンによる図書館相互利用推進事業を開始し加西市、加東市、西脇市、多可町の圏域内で図書の相互貸借、返却本の預かりサービスを実施しています。

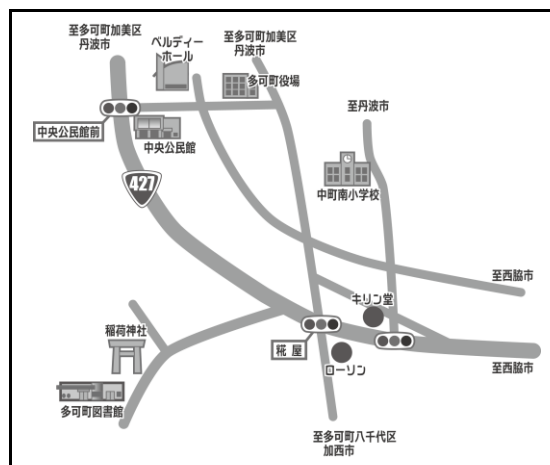
加東市立図書館は、人口規模別の市立図書館で、令和4年度実績をもって18年連続貸出密度日本一となりました。これからも44万冊の蔵書で、市民の皆様の「読みたい、知りたい、楽しみたい」にお応えできるように努めてまいります。

分館等の情報

- | | | | |
|------------|-----------|---------------|------------------|
| ・ 加東市滝野図書館 | 〒679-0212 | 加東市下滝野1369番地2 | TEL 0795-48-3003 |
| ・ 加東市東条図書館 | 〒673-1311 | 加東市天神66番地 | TEL 0795-47-1500 |

多可町図書館

〒679-1133 多可郡多可町中区糀屋434-11
TEL 0795-32-5170 FAX 0795-32-5171
JR西脇市駅から車で25分



2004年(平成16年)3月にオープンした多可町図書館は今年で20年目を迎えます。結婚式場を改装した建物で、シャンデリアや赤い絨毯など、ところどころ当時の名残をとどめています。暮らしに役立つ図書を中心に収集し、現在、分室を合わせ約18万冊の図書と95タイトルの雑誌を所蔵しています。

開館の翌年には図書館ボランティア【サポート・ねっと】が発足し、図書館と協働でイベント等を開催してきました。子どもの読書活動にも力を入れ、2011年(平成23年)には「子どもの読書活動優秀実践活動団体文部科学大臣表彰」も受賞しています。

その図書館も2025年(令和7年)4月、新たに建設中の生涯学習まちづくりプラザAsmile(あすみる)内に移転します。より多くの方に利用していただける図書館をこれからも目指していきます。

分館等の情報

- | | | | |
|-------------|-----------|--------------------|------------------|
| ・ 多可町加美図書室 | 〒679-1201 | 多可郡多可町加美区豊部250 | TEL 0795-35-0080 |
| ・ 多可町八千代図書室 | 〒677-0121 | 多可郡多可町八千代区中野間650-1 | TEL 0795-37-0250 |

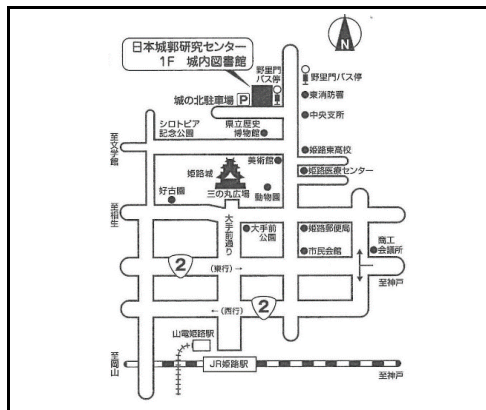
※両分室は来年1月休館。本館は2～3月休館予定です。

姫路市立城内図書館

HPはこちら



〒670-0012 姫路市本町68番地258
TEL 079-289-4888 FAX 079-289-1896
JR・山陽電鉄姫路駅から神姫バス「野里門」下車すぐ



姫路市立図書館は昭和22(1947)年、姫路城内の元兵舎に開館しました。昭和31(1956)年からは手柄山図書館、平成2(1990)年からは日本城郭研究センター内の城内図書館を本館としています。昭和54(1984)年から、「姫路市の図書館計画」に基づく図書館サービス網の拡充のため分館建設も進められ、現在は14の分館を有しています。自動車文庫「しろかげ号」は昭和32(1957)年からサービスを提供しています。

令和6(2024)年3月31日現在、蔵書総数は139万冊を超え、内容は一般的なものから、兵庫県内の郷土資料、城郭関係資料まで幅広く所蔵しています。現在では手に入らない貴重な資料もあります。

レファレンスサービス、ビジネス支援サービス、医療健康情報サービス、児童サービスを実施し、学校支援サービスにも力を入れています。令和5(2023)年3月には電子書籍貸出サービスを開始しました。

城内図書館からは四季折々の姫路城がよく見えます。駅からは少し距離がありますが、散歩がてら、ぜひご来館ください。

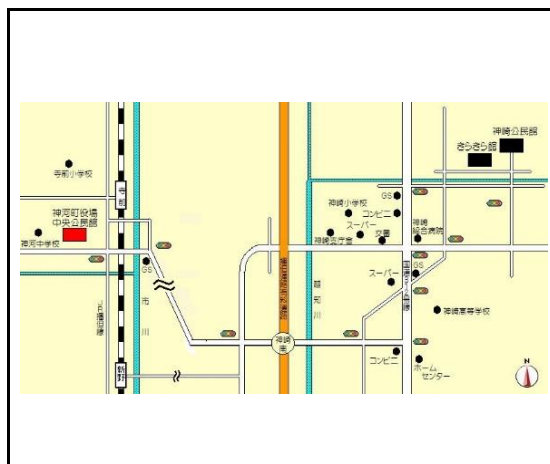
分館等の情報

・網干分館	〒671-1255	姫路市網干区垣内南町1429番地6	TEL 079-274-1495
・花北分館	〒670-0806	姫路市増位新町一丁目24番地	TEL 079-285-1581
・飾磨分館	〒672-8044	姫路市飾磨区下野田一丁目1番地	TEL 079-235-8555
・東光分館	〒670-0835	姫路市幸町94番地	TEL 079-288-2871
・白浜分館	〒672-8023	姫路市白浜町甲396番地8	TEL 079-245-3222
・安室分館	〒670-0081	姫路市田寺東二丁目7番14号	TEL 079-298-8750
・青山分館	〒671-2222	姫路市青山五丁目2番1号	TEL 079-266-7703
・広畑分館	〒671-1116	姫路市広畑区正門通三丁目7番地	TEL 079-238-1044
・手柄分館	〒670-0966	姫路市延末149番地1	TEL 079-289-1044
・東分館	〒671-0232	姫路市御国野町御着283番地15	TEL 079-252-8001
・安富分館	〒671-2401	姫路市安富町安志1151番地	TEL 0790-66-2975
・香寺分館	〒679-2151	姫路市香寺町香呂239番地1	TEL 079-232-8020
・夢前分館	〒671-2103	姫路市夢前町前之庄2160番地	TEL 079-336-1466
・家島分館	〒672-0101	姫路市家島町真浦2137番地1	TEL 079-325-2331

神河町中央公民館図書室

〒679-3116 兵庫県神崎郡神河町寺前64番地
TEL 0790-34-1450 FAX 0790-34-1285
JR寺前駅から南西へ400m 徒歩5分

HPはこちら



平成17(2005)年に大河内町と神崎町が合併し神河町が誕生して以来、中央公民館及び神崎公民館の2か所に図書室を設置し、約2万冊の蔵書があります。また、きらきら館には、絵本や児童書を中心に子ども向けの書籍約1万冊を揃えています。

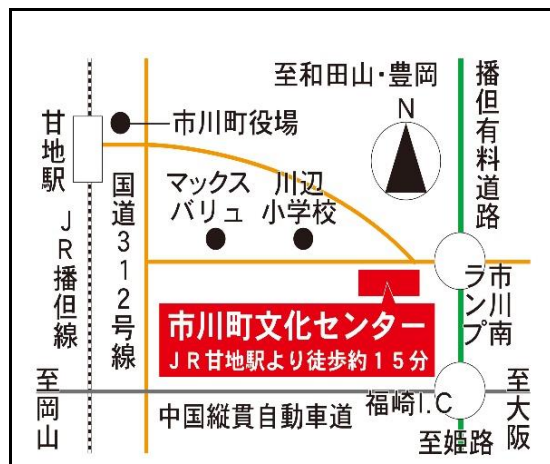
令和7年(2025)年、2つの図書室を集約し、新たな図書コミュニティ施設を開設する予定です。

分館等の情報

- | | | | |
|------------|-----------|-----------|------------------|
| ・ 神崎公民館図書室 | 〒679-2413 | 神河町中村10番地 | TEL 0790-32-1681 |
| ・ きらきら館 | 〒679-2413 | 神河町中村29番地 | TEL 0790-32-2410 |

いちかわ図書館

〒679-2315 神崎郡市川町西川辺715
TEL 0790-26-3055 FAX 0790-26-0237
JR播但線甘地駅から徒歩約15分



いちかわ図書館は、ひまわりホールや橋本忍記念館などが併設された市川町文化センターの中にあります。大きなガラス窓からは芝生広場が眺められ、自然光が差し込む開放感のある図書館です。蔵書冊数は約68,000冊、雑誌は約150タイトルを所蔵しています。脚本家の橋本忍氏が寄贈された本や関連資料が並ぶコーナーがあります。また、わらべうたや絵本の読みきかせ、工作などを定期的に実施するなど児童サービスに力を入れています。

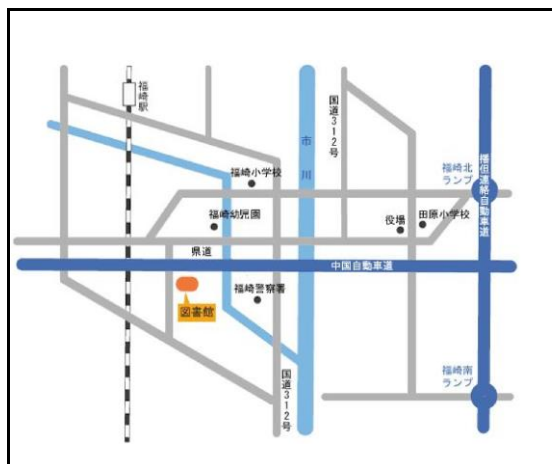
休館日は火曜日・第3木曜日・祝日の振替・年末年始
開館時間は10時から18時

分館等の情報

分館なし

福 崎 町 立 図 書 館

〒679-2215 神崎郡福崎町西治360番地1
TEL 0790-22-3790 FAX 0790-22-5533
JR播但線福崎駅から南西1km 徒歩15分



平成17年に開館した福崎町立図書館は、令和7年7月に開館20周年を迎えます。館内には現在16万冊の蔵書があり、福崎町名誉町民の民俗学者柳田國男氏や船舶工学者吉識雅夫氏の著書を集めたコーナーも常設しています。開館当初から図書館を拠点に「図書館応援隊」というボランティア団体が活動しており、館内外の美化活動や読み聞かせ、館内喫茶コーナーの運営、紙芝居制作実演、かたりべ等多方面での生涯学習の場として活用されています。図書館応援隊の中でも特色ある活動として、布絵本グループがあり、これまでに120冊を超える布絵本や館内のタペストリー等を制作し、来館者の目を楽しませてくださっています。これからも「ほん・ひと・ゆめのひろば」として、多くの方に楽しくご利用いただける図書館であり続けたいと思います。

分館等の情報

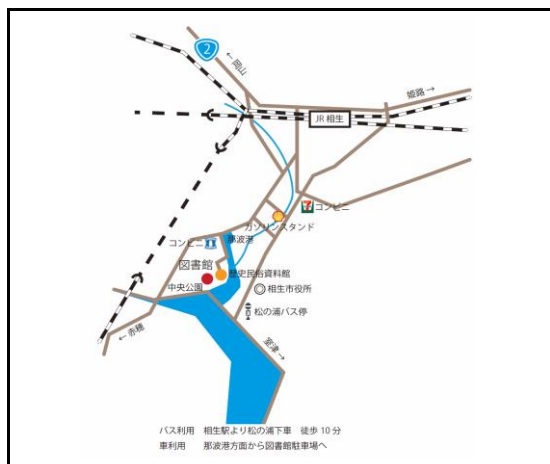
分館なし

相生市立図書館

HPはこちら



〒 678-0053 相生市那波南本町11-1
TEL 0791-23-5151 FAX 0791-22-7164
JR相生駅下車、県道64号を南下し、芋谷橋を渡り直進、那波港
T字路を左折。200m直進、右折し坂道を上ると到着。



○利用案内

【貸 出】 1人10冊【貸出期間】 2週間以内

【返 却】 図書館窓口・返却ポストまたは市内6公民館か駅前あいおい情報ラウンジで返却できます。

【登 録】 住所・氏名等が確認できるもの(運転免許証や健康保険証等)を持参ください。登録ができるのは、相生市内在住の方、相生市に通勤・通学している方、播磨圏域8市8町在住の方です。

○施設のご案内

Wi-Fi、車椅子、多目的トイレ、自動販売機あり。

1階は一般室及び児童室、2階に思索の広場(飲食可能なフリースペース)、思索の庭(海や公園が一望できます)、学習室等があります。3階は視聴覚室やおはなしの部屋があり、イベント時に利用します。

分館等の情報

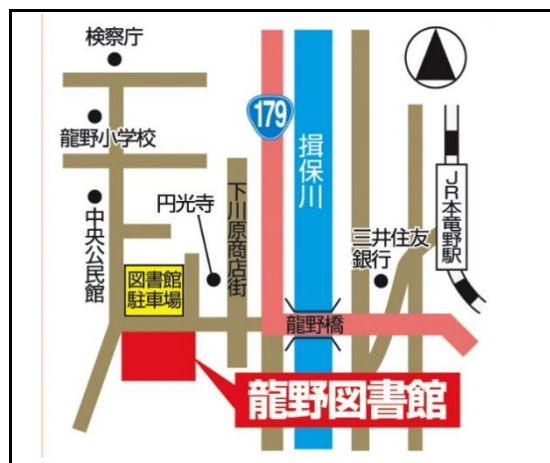
分館なし

たつの市立龍野図書館

HPはこちら



〒679-4165 兵庫県たつの市龍野町本町57-1
TEL 電話番号 (0791)62-0469 FAX FAX番号 (0791)62-3455
JR姫新線＜本竜野＞西方へ徒歩15分
山陽自動車道＜龍野インター＞より北西へ5分



龍野図書館は、「赤とんぼ」の作詞者三木露風が龍野文化のために当時の龍野小学校長に金百円を寄付され、龍野町立図書館が創設されたことに始まり、平成17(2005)年10月の市町村合併により現在の名称に変更しました。今年度は、龍野図書館が落成して100周年を迎えます(落成年月日:1924年12月19日)。

また、令和4年4月に策定された「第2次たつの市子どもの読書活動推進計画」に基づき、おはなし会や学校園との連携をとることで、子どもが読書に親しむための環境づくりに取り組んでいます。

市内には他に、たつの市立新宮図書館、たつの市立揖保川図書館、たつの市立御津図書館があり、それぞれが郷土資料を積極的に所蔵することで、特色を生かした地域の図書館を目指しています。

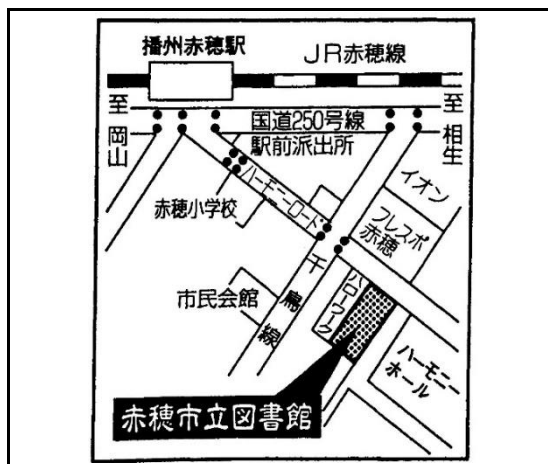
分館等の情報

・ たつの市立新宮図書館	〒679-4311 たつの市新宮町宮内75-1	TEL 0791-75-3332
・ たつの市立揖保川図書館	〒671-1621 たつの市揖保川町正条354-1	TEL 0791-72-7666
・ たつの市立御津図書館	〒671-1331 たつの市御津町岩見315-6	TEL 079-322-1007

赤穂市立図書館 (日本海水赤穂ライブラリー)

HPIはこちら

〒678-0232 赤穂市中広907
TEL 0791-43-0275 FAX 0791-43-6291
JR播州赤穂駅より南東に徒歩10分
山陽自動車道赤穂I.C.より自動車10分



赤穂市(加里屋地区)に図書館が昭和47年(1972)7月に初めて開館しました。開館後30年を経過し、建物が老朽化・狭隘化により、市制施行50周年記念事業として、新たに平成14年(2002)3月、中広地区に移転開館しました。建物は、鉄筋鉄骨コンクリート造2階建て、城下町をイメージ、書架は流下式塩田の枝状架を想起させるデザインとなっています。2002年にグッドデザイン賞(建築・環境デザイン部門)、2003年に照明学会の照明普及賞優秀施設賞に選ばれています。「おはなしのへや」の窓は草間彌生がデザインした『水玉の銀河』、北側階段の壁には、市民の方から寄贈された奈良美智の彫刻『メルティングムーン』が飾られ、正面玄関には山崎正義の彫刻『おはようの群像』があります。屋外読書テラスが1階と2階に配置されています。蔵書は21万冊、購入雑誌は120タイトル、東側には畳コーナー、ベンチ席なども設置されています。北側の地域資料コーナーには、赤穂浪士や忠臣蔵に関する歴史資料が充実しています。館外貸出は、赤穂市在住の他、東備定住自立圏、播磨圏域連携中枢都市圏内在住者の貸出も可能となっています。

分館等の情報

分館なし

宍粟市立図書館

HPはこちら



〒671-2576 宍粟市山崎町鹿沢81

TEL 0790-62-4620

FAX 0790-62-9688

JR播磨新宮駅から神姫バス山崎行き「山崎停留所」下車、徒歩5分

JR姫路駅から神姫バス山崎行き「山崎停留所」下車、徒歩5分



昭和63年4月に山崎町立図書館が、山崎歴史郷土館を併設する複合施設として山崎城跡内に建設されました。平成17年に宍粟郡の山崎町、一宮町、波賀町、千種町の4町が合併し宍粟市となり、名称を宍粟市立図書館に改めました。

宍粟市の特徴である「森林」や「発酵」の資料に力を入れています。

播磨科学公園都市圏域定住自立圏連携事業(図書館関連事業)と播磨圏域連携中枢都市圏の図書館相互利用促進事業に参加しています。

分館等の情報

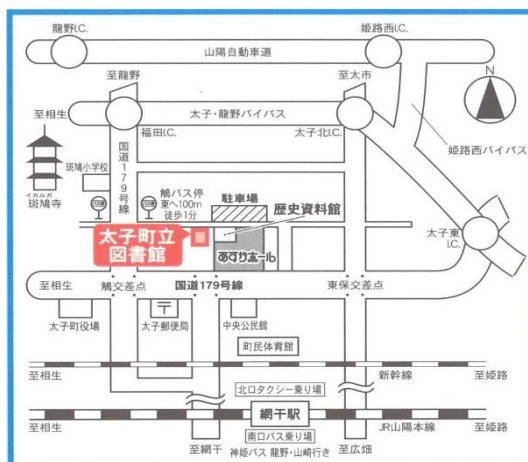
分館なし

太子町立図書館

HPはこちら



〒671-1561 揖保郡太子町鵜 1310-7
TEL 079-277-1580 FAX 079-277-5684
太子・龍野バイパス 太子IC、福田ICより車で5分
JR網干駅より神姫バス「龍野・山崎行き」 鵜バス停下車徒歩2分



太子町立図書館は、1983(昭和58年)年に開館し、皆さんに、本のもたらし喜びと図書館のサービスを通して充実した日々を過ごしていただくため、質の高い図書館サービスを展開しています。蔵書数が約17万冊と町の中では多く、子どもから高齢者まで、きめ細かい読書案内とレファレンス・サービス、移動図書館による全域サービスに努めています。

また、開館当初から「おはなしの部屋」を設け、絵本の読み聞かせやストーリーテリングを行い、子どもが本の世界を楽しむよう努めています。

さらに、普段は18時までの開館ですが、毎週金曜日は20時まで開館しています。昼間の図書館とは異なった落ち着いた雰囲気、週末の夜のひとときを本を選びながらゆっくり過ごしていただけます。

分館等の情報

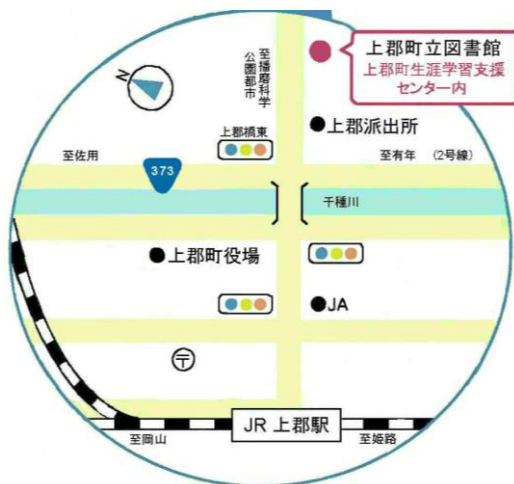
分館なし

上 郡 町 立 図 書 館

HPはこちら



〒678-1231 赤穂郡上郡町上郡459-1(上郡町生涯学習支援センター内)
TEL 0791-52-4611 FAX 0791-52-4611
JR上郡駅正面の道を北東へ1.7km 徒歩20分



上郡町立図書館は平成27(2015)年に町民図書室から町立図書館に名称変更された小さな町の小さな図書館で、生涯学習支援センターに併設されています。蔵書数5万冊ほどですが、小さいながらも探している本が見つかる図書館を目指し、利用者の要望に応えられるよう資料を収集しています。

図書室だった昭和58(1983)年からボランティア講師によるおはなし会が始まり、平成14(2002)年からは、小学校にも出向き、現在では町内すべての小学校全学年で実施しています。

また、上郡町では『文化を育む町づくり』を推進しており、その一環として、平成3(1991)年から講演会や原画展などを開催し、本とのふれあいや読書の素晴らしさについて、啓発・普及に努めてきました。

コロナ禍を経て、人々のつながりが希薄になる中、これまで以上により多くの方に、読書への興味・関心を深めていただく場として、充実を図り、親しまれる図書館を目指して参ります。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

分館等の情報

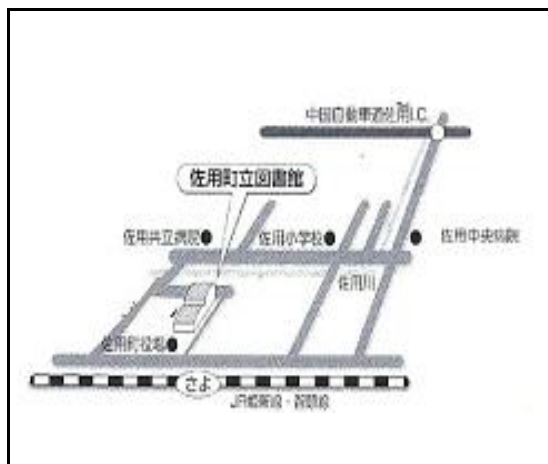
分館なし

佐 用 町 立 図 書 館

HPはこちら



〒679-5301 佐用郡佐用町佐用2585
TEL 0790-82-0874 FAX 0790-82-0313
JR姫新線・智頭線佐用駅から徒歩1分
中国自動車道佐用I.C.から車で5分



佐用町立図書館は、平成13(2001)年4月に「おりひめ文化ホール」との複合施設としてさよう文化情報センター内に開館しました。町役場に隣接し、公共機関や商店街も至近にあるなど大変利便性にすぐれています。天井の高い館内は、すべて木製の家具でしつらえ、温かく親しみやすい雰囲気です。町内には県立西はりま天文台を有し、天文・宇宙関係の資料を積極的に収集するとともに、高齢者に好評の大活字本を多数揃えています。また、町は県の南西部、岡山県との県境にあたり、旧出雲街道と因幡街道の交わる位置にあるため、古くから岡山県との往来がさかんな地域で、そのため、郷土資料は兵庫県だけでなく、岡山県の資料も豊富に揃えています。

町の情報センターとして、住民の生涯にわたる”暮らしに役立つ”図書館をめざしています。

分館等の情報

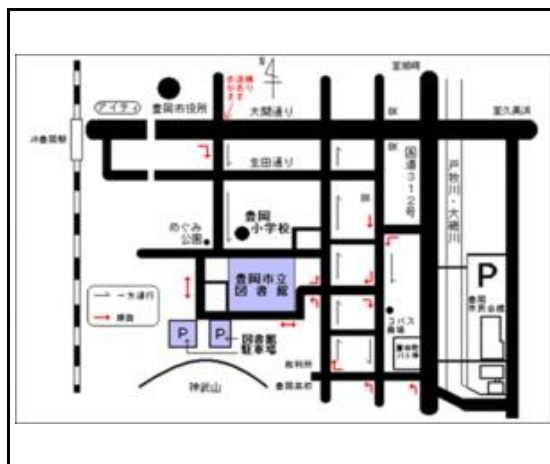
分館なし

豊岡市立図書館

HPはこちら



〒668-0042 豊岡市京町5-28
TEL 0796-23-6151 FAX 0796-24-1819
JR豊岡駅から徒歩15分



豊岡市民の「知の蔵」として、全館で40万点の資料を所蔵しています。本館はコウノトリ、城崎は温泉、竹野は海(北前船)、日高は冒険(植村直己)、出石は蕎麦、但東は教育(東井義雄)など、各館で特色のある郷土資料をコレクションしています。

また電子図書サービスを開始し、来館が困難な市民への読書サービスの提供に努めています。

本館にはおしゃべりや飲食が可能な「いこいの間」「いこいの庭」があり、読書をしなくても館内でくつろいで過ごすことが出来ます。「いこいの間」では絵画展、「いこいの庭」ではフリーマーケットやワークショップ、囲碁教室などを開催しており、市民が活躍する場所にもなっています。

本館では映画会を毎月開催しており、老若男女問わずたくさんの方に参加いただいています。

子育て世代へのサービスとして、図書館託児サービス「ママパパへの読書タイムプレゼント」を全館で実施しています。

分館等の情報

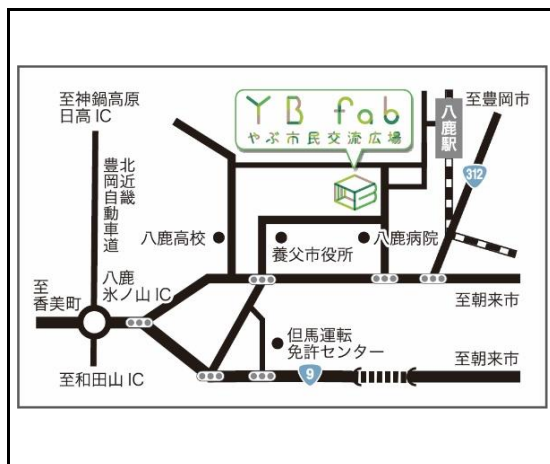
・ 城崎分館	〒669-6195	豊岡市城崎町桃島1057-1(城崎庁舎2階)	TEL 0796-21-9072
・ 竹野分館	〒669-6292	豊岡市竹野町竹野1585-1(竹野庁舎3階)	TEL 0796-21-9078
・ 日高分館	〒669-5391	豊岡市日高町祢布920(日高庁舎1階)	TEL 0796-21-9060
・ 出石分館	〒668-0292	豊岡市出石町内町1(出石庁舎1階)	TEL 0796-21-9010
・ 但東分館	〒668-0393	豊岡市但東町出合150(但東市民センター1階)	TEL 0796-21-9036

養父市立図書館

HPはこちら



〒667-0021 養父市八鹿町八鹿538-1
TEL 079-662-0070 FAX 079-662-2288
JR<八鹿>・南西1.1km 徒歩15分



当館は、やぶ市民交流広場(愛称:YBファブ)の一施設として令和3年9月に開館しました。養父市で初、かつ市立としては兵庫県で最後の、市民待望の図書館です。前身である八鹿公民館図書室から大幅に蔵書数、床面積を増やし、現在約3.5万冊の資料を所蔵しています。

養父市が生んだ儒学者で但馬聖人と呼ばれた池田草庵、郷土出身で「魔界転生」や「忍法帖シリーズ」で有名な作家・山田風太郎やかつて養父市の主産業を支えた養蚕等郷土にまつわる資料の収集に力を入れており、市内の関連施設の紹介も含めた特設コーナーを設置しています。令和4年度に充実を図った大型絵本は、市内外のこども園や読み聞かせボランティアの方に好評です。

令和6年4月より、スマートフォンに表示されるバーコードの提示で従来の利用者カードと同じように貸出しができる、「スマホde貸出」のサービスを開始しました。より気軽に読書を楽しんでいただけるようアプローチを続けていきます。

分館等の情報

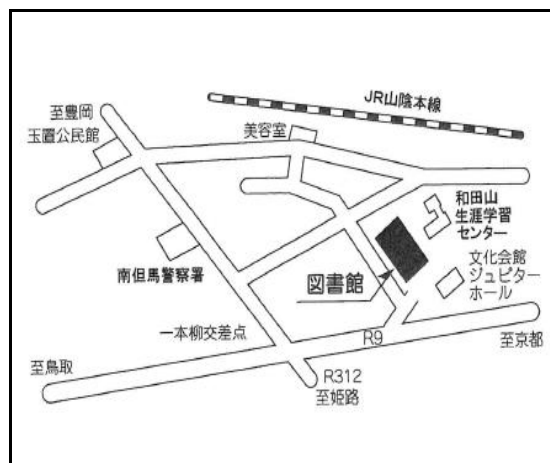
・養父分館	〒667-0101	養父市広谷538-1	TEL 079-664-1141
・大屋分館	〒667-0311	養父市大屋町大屋市場20-1	TEL 079-669-0120
・関宮分館	〒667-1105	養父市関宮613-6	TEL 079-667-2331

朝来市和田山図書館

HPはこちら



〒669-5213 朝来市和田山町玉置861
TEL 079-672-1700 FAX 079-672-1733
JR〈和田山〉徒歩約20分
全但バス〈中央公園〉すぐ



和田山図書館は平成7年8月1日に和田山町立図書館として開館し、平成17年の市町村合併を機に朝来市和田山図書館と名称を変更しました。付近には生涯学習センターや文化ホール、中央公園があり、一帯が市民の学びや憩いの場となっています。

現在の蔵書は約16万冊あり、国史跡竹田城跡にちなんだ「お城コーナー」や、当市出身の児童文学作家森はな氏の著書を集めた「森はなコーナー」を常設しています。

日頃から、図書館の基本的なサービスである幅広い資料収集と丁寧な情報提供を心がけています。また、利用者がゆったりと過ごしたり、調べものを気軽にたずねられるような、地域に密着した図書館であるよう努めています。

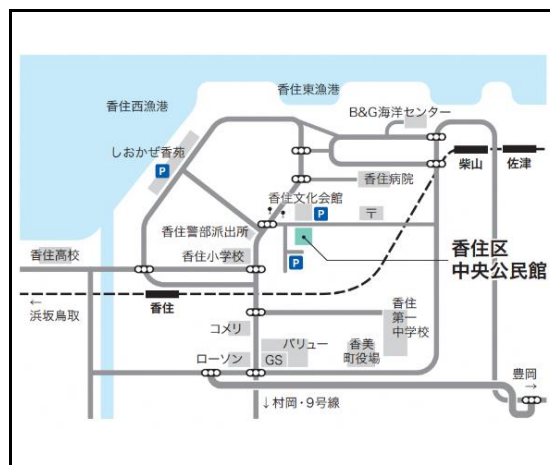
分館等の情報

- | | | | |
|------------|-----------|----------------|------------------|
| ・ あさご森の図書館 | 〒679-3431 | 朝来市新井194 | TEL 079-670-4710 |
| ・ 生野図書室 | 〒679-3301 | 朝来市生野町口銀谷791-1 | TEL 079-679-2240 |

香美町立香住区中央公民館図書室

〒669-6544 兵庫県美方郡香美町香住区香住114-1
TEL 0796-36-3764 FAX 0796-36-3568
JR香住駅から840m 徒歩13分

HPはこちら



香美町に関する郷土資料や図書を中心とした約3万冊の蔵書があり、これらの資料にもとづいて町民からのレファレンスに応えています。

【図書室ご利用のご案内】

◇開館時間 9:00～21:30(22:00 閉館)

◇休館日 月曜日、祝祭日、年末年始等

◇貸出し 5冊まで 2週間

◇近隣市町の図書館の利用について

豊岡市、養父市、新温泉町、鳥取県(鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町)については、当町と相互利用協定を結んでいます。

分館等の情報

- ・村岡区中央公民館図書室
- ・小代地区公民館図書室

〒667-1311
〒667-1522

美方郡香美町村岡区村岡396
美方郡香美町小代区実山100

TEL 0796-98-1366
TEL 0796-97-3966

新温泉町立加藤文太郎記念図書館

HPはこちら



〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂842-2
TEL 0796-82-5251 FAX 0796-82-5250
JR〈浜坂〉北600m 徒歩8分
新温泉町民バス〈図書館前〉徒歩すぐ



新田次郎『孤高の人』のモデルとして知られる昭和初期の登山家・加藤文太郎を顕彰し、平成6(1994)年10月に開館しました。建物の外観や内装など、様々な所に加藤文太郎が登頂した山々の意匠をほどこしています。

館内には加藤文太郎記念資料室および山岳図書閲覧室が併設されており、加藤文太郎が登山の際に実際に使用した道具のほか、登山に関係するおよそ5,600冊の図書を展示しています。

蔵書10万冊のうち児童書がおよそ4割を占めるほか、おはなし会やプログラミング教室の定期開催など、児童向けのサービスに力を注いでいます。

《利用案内》

・開館時間 10時～18時(月～金)10時～17時(土・日)

・休館日 木曜日・第3火曜日(図書整理日)・第4月曜日(いずれも祝日の時は翌日)、年末年始、特別図書整理期間

分館等の情報

分館なし

丹波篠山市立中央図書館

HPはこちら



〒669-2206 丹波篠山市西吹88-1
TEL 079-590-1301 FAX 079-594-5450
丹波篠山口駅東出口から徒歩15分(1.7km)
同駅西出口からウイング神姫バスに乗車(5分)、丹波篠山市立図書館前停留所下車1分



丹波篠山市における図書館は、平成11年4月の「篠山市」誕生を機に、旧篠山町立本郷図書館を篠山市立本郷図書館として引継ぎ、平成15年4月に丹波篠山の「知」の拠点として、篠山市立中央図書館と篠山市民センター図書コーナーが同時に開館しました。(令和元年5月1日、丹波篠山市に市名変更)

当館では、毎月10日を「丹波篠山だけ図書館の日」として、普段静かすぎて図書館を利用しにくいと思われる方や小さなお子さま連れの方にも利用していただきやすいように、館内にBGMを流し、おはなし会やイベント等を開催し、いつもの図書館とは少し違う雰囲気づくりをしています。

また郷土資料では、古地図や篠山の郷土史家 奥田楽々斎氏が所蔵していた資料や古文書である「楽翁文書」の他、篠山新聞社が大正9年11月から平成3年まで刊行していた「篠山新聞」を計画的に電子化しています(令和5年度末現在、昭和41年までの記事を電子化)。電子化した郷土資料は館内パソコンでの閲覧のみのご利用となります。

分館等の情報

・丹波篠山市民センター図書コーナー

〒669-2321

丹波篠山市黒岡191

TEL 079-552-0394

丹波市立中央図書館

HPはこちら



〒669-3602 兵庫県丹波市氷上町常楽233番地
TEL 0795-82-7100 FAX 0795-82-7200
JR石生駅より車で10分
ウイング神姫「丹波市役所」バス停より徒歩3分



平成16年11月1日、氷上郡6町が合併し丹波市が誕生し、丹波市内6館の図書館サービスを開始しました。6館で資料のやり取りを行う物流を整備しており、利用者はどの図書館の蔵書でも、自由に最寄りの図書館等で貸出し・返却が可能です。またWeb上でも予約・貸出し延長が可能となっています。

現在は個人貸出しの上限が10冊(2週間)、団体貸出しの上限が40冊(4週間)となっています。丹波市に関する郷土資料を始めとした資料を6館合計で約42万冊所蔵しており、市民の読書活動や課題解決を支援する施設として運営しています。

また、平成29年4月から丹波市周辺市町を対象に広域貸出しを開始、令和4年10月から電子図書館サービスを開始しています。

分館等の情報

・ 柏原図書館	〒669-3309	丹波市柏原町柏原5528番地	TEL 0795-72-0313
・ 青垣図書館	〒669-3892	丹波市青垣町佐治114番地	TEL 0795-87-1111
・ 春日図書館	〒669-4192	丹波市春日町黒井496番地2	TEL 0795-74-1611
・ 山南図書館	〒669-3198	丹波市山南町谷川1110番地	TEL 0795-77-0336
・ 市島図書館	〒669-4322	丹波市市島町上田814番地	TEL 0795-85-2733

洲本市立洲本図書館

HPはこちら



〒656-0021 洲本市塩屋一丁目1-8
TEL 0799-22-0712 FAX 0799-26-3155
洲本高速バスセンターより徒歩10分



兵庫県で2番目に古い歴史を持つ当館は、令和5年9月12日に、現在地での開館25周年を迎えました。明治38年建築の鐘紡洲本工場のレンガ壁をリノベーションした建物は、図書館建築の第一人者鬼頭梓氏の手によります。

青年期を戦時下にした氏は、開架式閲覧室を持つ戦後型図書館建築のパイオニア。「図書館は市民の誰もが等しく利用できる公共空間であり、民主主義の根底を支えるもの」という信念を具現化した当館(近代化産業遺産に認定)は、市民の切実な思いが又結実したものでもありました。その思いは今も「図書館市民まつり」に引き継がれ、令和5年度「全国優良読書グループ表彰」を受けた「洲本図書館おはなし会ボランティア」の活動や、1140回を数えるテレホンライブラリー(0799-24-0024)での本の紹介他、連綿と続く日々の積み重ねが当館の歴史を作っています。

面展示常時800冊の児童書6万冊を含む所蔵23万冊＋江戸時代の儒学者柴野栗山所蔵本等の古書を持って、これからも利用者の心の栄養・人と人のつながり・まちづくりのもととなる図書館を作っていきます。

分館等の情報

分館なし

洲本市立五色図書館

HPはこちら



〒656-1325 洲本市五色町鮎原南谷59

TEL 0799-32-1693 FAX 0799-32-0647

島外から 津名一宮IC下車、志筑郡家線を西行、竹谷を右折、鮎原線南下、南谷を右折

洲本方面から 下加茂交差点を洲本五色線を五色方面へ約9km



洲本市立五色図書館(愛称「えるる五色」)は、山々のシルエットや五色石の独特の丸みをあらわした美しいフォルムが特徴的で、地場産のいぶし瓦によって落ち着いた空間を実現しています。開架フロアはあたたかみのある木造で、船底をイメージする天井の木組みが自然と共生する五色らしい施設を表しています。

また「ふるさとの偉人コーナー」には、五色を代表する高田屋嘉兵衛、MK鋼発明の三島徳七博士、阿久悠氏に関連する資料が展示されています。特に故八代亜紀さんが描かれた「阿久悠氏肖像画」は、一見の価値ありです。

市内の保育園、学校、放課後こども教室、児童クラブへ月1回の配本サービスを実施し、学校図書館、子ども読書推進の支援にも尽力しています。

分館の情報

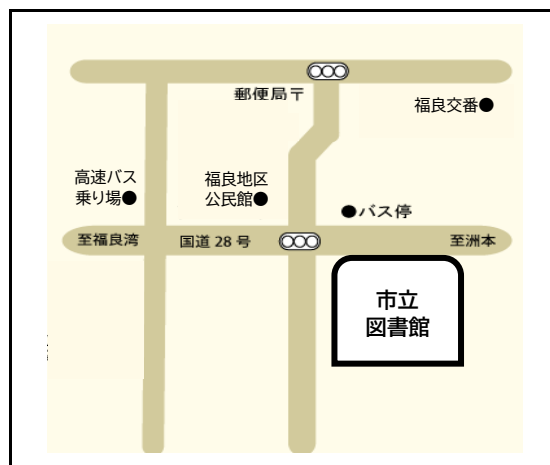
分館なし

南 あ わ じ 市 立 図 書 館

HPはこちら



〒656-0501 南あわじ市福良甲300番地
TEL 0799-53-0234 FAX 0799-53-0235
高速バス・神戸三宮・舞子～淡路島(福良)線<福良>から徒歩5分



南あわじ市立図書館は、兵庫県で最南端に位置する南あわじ市が設置している公共図書館です。三原郡4町が平成17年(2005)年1月に合併して南あわじ市となり、南淡町立図書館を南あわじ市立図書館としました。現在、三原町の図書館を三原分館、緑町の図書室を広田地区公民館図書室、西淡町の図書室を湊地区公民館図書室として、4施設で市内の図書館運営を行っております。

当館は国道沿いに遊具と広場を備え、トップライトの陽光と木目張りの床が親しみやすい開架室内となっております。

蔵書17万冊の中には、南あわじ市及び淡路島内の郷土資料や医療・福祉・健康分野の寄贈図書末廣文庫を所蔵し、会議室や視聴覚室、休憩室が設置されております。貸出型図書館から滞在型図書館へと変わることを目指し、世代を越え絶え間ない読書活動推進の取組みを主に、市民ワークショップの開催など市民協働により市民とめざす図書館づくりを進めております。

分館等の情報

・三原分館 〒656-0475 南あわじ市市三條880 TEL 0799-43-5037

淡路市立津名図書館

公式Instagramはこちら



〒656-2132 兵庫県淡路市志筑新島5-4
TEL 0799-62-2345 FAX 0799-62-4338
淡路市北部生活観光バス「しづかホール前」バス停 徒歩1分
神戸淡路鳴門自動車道「津名一宮IC」より車で約10分



淡路市内には、津名と東浦の2つの図書館と北淡、一宮、岩屋の3つの公民館図書室があります。2館3室を合わせて約39万冊の蔵書があり、図書館(図書室)ネットワークを利用し、市内どこの図書館・図書室でも貸出、返却、予約、資料の検索などができます。

津名図書館は、約800席を備える淡路市立しづかホールに隣接しており、開架コーナーのほか展示ギャラリーや研修室、サポーターズルームなどを備えています。

東浦図書館は、約350席を備える淡路市立サンシャインホール内に併設されており、開架コーナーのほかAVコーナーや対面朗読室、おはなしコーナーなどがあります。

『ひと×情報＝つながりを育む活動の場』としての図書館を目指しており、様々なワークショップやセミナーを開催しています。

分館等の情報

・ 東浦図書館	〒656-2305	淡路市浦148-1	TEL 0799-74-0251
・ 北淡公民館図書室	〒656-1711	淡路市富島25-41	TEL 0799-82-1150
・ 一宮公民館図書室	〒656-1511	淡路市郡家396-1	TEL 0799-85-0509
・ 岩屋公民館図書室	〒656-2401	淡路市岩屋1514-18	TEL 0799-72-5112